

実験1: 遠隔操作

概要

出先から自宅の家電をインターネット経由操作することで、様々な利便性を享受することができる。例えば長期間外出の際に防犯のために定期的に照明をオン/オフして空き巣の被害を予防したり、独居高齢者の見守りのために家電の利用状況を把握したりすることが考えられる。また、スマートスピーカーで家電を操作することで、家電ごとのリモコン操作を気にせず操作できること、視覚障害者が家電を操作することが容易になる等のメリットを得ることができる。

本手順書ではそのようなスマートホーム化のためにラトックシステムズ社製 スマート家電リモコン RS-WIFIREX4 (<https://iot.ratoocsystems.com/products/rs-wfirex4/>) およびGoogle Nest mini (https://store.google.com/jp/product/google_nest_mini) の導入手順を解説する。

製品紹介

スマート家電リモコン RS-WIFIREX4 (<https://iot.ratoocsystems.com/products/rs-wfirex4/>) はラトックシステムズ社が発売するインターネット接続可能な学習型家電リモコンである。多数の国産家電製品のリモコン信号をプリセットされていてスマホアプリから様々な家電を操作できる他、未対応家電のリモコン信号を学習することもできる。Google assistant, Amazon Alexaに対応し、各スマートスピーカの音声操作で家電を制御することもできる。

Google Nest mini (https://store.google.com/jp/product/google_nest_mini) はGoogle社製の小型スマートスピーカである。高精度な発話理解エンジンを搭載し音声でウェブ検索などさまざまな情報を音声で取得することができる。また様々なアプリケーション、システムと連動させることで音声による機器の操作などが可能となる。

導入手順

RS-WIFIREX4およびGoogle Nest miniの導入手順を以下に示す。

まず、家電リモコンをセットアップし、後にGoogle Nest miniとの連携を行う。

家電リモコンの導入手順は別添の[オンラインマニュアル](#)または「[スマート家電リモコン RS-WFIREX4 ユーザーズマニュアル](#)」、Google Nest miniのセットアップ手順はオンラインマニュアル(<https://support.google.com/googlenest/answer/7126472?hl=ja>) に従う。

事前にスマートフォン、WiFiルーター（2.4GHz帯のSSID）が必要である。

おおまかな流れとして、以下の手順でセットアップを行う

1. スマートフォンで家電リモコンアプリをインストールして家電リモコンと接続する ※1
<https://manual.ratocsystems.com/wfirex/setup.html>
2. 家電を登録する
<https://manual.ratocsystems.com/wfirex/#page1>
3. 家電リモコンを設置する ※2
4. アプリで家電を操作してみる（テスト）
5. Google Nest miniをセットアップする
<https://support.google.com/googlenest/answer/7126472?hl=ja>
6. Google Nest miniに話しかけてみる（テスト）
<https://support.google.com/googlenest/answer/7172842>
7. 家電リモコンアプリでGoogleアシスタントの連携をする
<https://manual.ratocsystems.com/wfirex/#page4>

セットアップがうまくいかない場合、公式サイトサポート情報から対策を検索することができる。

<https://iot.ratocsystems.com/support/rs-wfirex4/>

※1 家電リモコンとRS-WFIREX4を連携する際、WiFiの電波状況によっては一度で接続が成功しないことがある。その場合何度か試行すると成功することがある。

※2 家電リモコンの設置に際しては、家電リモコンから操作する家電の赤外線受光部に信号が当たるような位置、高さ等に配慮する必要がある。家電リモコンと家電との間に遮蔽物がないように設置する。